

学校評価報告

令和5年度における「学校評価」の実施内容を以下のとおり報告いたします。

令和5年度 自己評価・学校関係者評価報告書

学校法人芦田学園 暁幼稚園

1 本園の教育目標

- ・健康で元気にあいさつの出来る子ども
- ・友達を思いやることの出来る子ども
- ・最後までがんばれる子ども

2 本年度重点的に取り組む目標

本年度は専門講師による体育指導に力を入れ、また、幼児一人一人の個性を生かし、基本的ルールを守った自由保育を実践することにより子どもを成長させる幼児教育を行います。

3 評価項目の達成及び取り組み状況

| 評価項目 | 評価 | 取り組み状況 |
|--|-----|---|
| 1 教職員間で共通理解を深めながら、教育課程、指導計画を見直し、幼児を指導します。また、年中・年長組の園児に対しては、専門講師による体操指導を行います。 | 4.6 | 教育課程、指導計画に基づいて、幼児教育並びに指導を行うことができました。また、専門講師による体育指導の成果を運動会で披露することができました。 |
| 2 地震・津波・火災・不審者等に対する幼児・教職員の安全確保のため防災・防犯訓練を実施します。 | 4.5 | 防災・防犯訓練は、AEDを除き予定通り実施し、幼児・教職員の安全確保のための手順・課題を明確化し対応能力の向上を図りました。 |
| 3 園内・園外研修への参加や、教職員同士での課題解決に向けての話し合いを通じて教職員の資質向上に努めます。 | 4.6 | 教職員の資質向上のため、園外研修、園内研修、課題解決のための教職員間での話し合いをしました。 |
| 4 保護者との協力により、年間行事や幼児教育内容の充実を図ります。 | 4.7 | 本年度はコロナ禍の影響を受けることなく、保護者からの協力を得て、日々の園生活、行事運営をほぼ予定通り行いました。 |
| 5 保護者の実情や子育て世代の要望に沿った預かり保育並びに地域の子育て世帯を支援する地域教育事業を実施します。 | 4.7 | 預かり保育は、異年齢の交流の場として楽しんで利用する幼児が多くいました。地域の子育て支援としてちゅーりっぷくらぶ活動も予定通り行いました。 |

評価（5：十分に達成 4：達成 3：おおむね達成 2：要努力 1：改善を要する）

4 総合的な評価結果

| 評価 | 理由 |
|-----|---|
| 4.6 | 専門講師による体育指導は、幼児の体操能力の向上に役立ち、運動会で組体操とエアドリームを保護者に見ていただきました。今年度も平常保育や年間行事のなかで、幼児一人一人の持ち味を活かしながら成長に導く保育を行うことができました。保護者による学校評価も大半が好意的な意見でした。引き続き教職員一同幼児教育の質的向上に取り組みます。 |

評価（5：十分に達成 4：達成 3：おおむね達成 2：要努力 1：改善を要する）

5 今後取り組む課題

| 課題 | 具体的な取り組み方法 |
|-----------|---|
| 2 防災・防犯訓練 | 今年度はAEDの訓練が実施できませんでしたが、来年度は、すべての訓練を実施し対応能力の向上を図ります。 |
| 3 研修 | 園内・園外研修はオンラインを利用するなど、受講する機会をさらに増やし、教職員の資質向上を図ります。 |

6 学校関係者評価委員会の評価

今年度も先生方のご努力・ご配慮により、運動会をはじめとする年間行事で親子共々楽しい思い出づくりをすることが出来ました。専門講師による体育指導では子どもたちの体操能力の向上を感じる事が出来ました。今後も健康で元気に挨拶の出来る子、思いやりのある子、最後まで頑張れる子を育ててほしいと思います。